



全国大学入試問題データベース
2003年度入試版

ユーザーズマニュアル

株式会社 ジェイシー教育研究所

はじめに

このたびは、全国大学入試問題データベース ^{イグザム} Xam 2003をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

Xamは、全国の主要約370大学（含む、大学入試センター）の入試問題をデータベース化し、2003年実施分の問題に加え解答および検索ソフトを1枚のCD-ROMに収録したものです。

データはお手持ちのワープロソフトで編集・加工の可能な状態で収録しており、すぐに編集・テスト作成が可能です。また、細かい検索分類は入試問題の傾向分析にも使用でき、本製品を使用することで大学受験指導に当たられる先生方が、入試問題の傾向分析や教材作成に追われ、ご苦労されている業務を、素早く、効率的に行うことができます。

このXamは、1994年より製作を行っており、おかげさまで、これまで全国の多くの方々から賞賛と励ましを賜りました。また、併せて建設的なご意見やご助言も賜り、厚くお礼申し上げます。

どうぞ本年度もXamをご活用いただき、より良いXamに育てていくためにも、何なりとご意見・ご叱言を賜りたくお願い申し上げます。

株式会社ジェイシー教育研究所
教材開発部

※ Microsoft、Windows、MS-Word、InternetExplorerは米国MicrosoftCorporationの、一太郎は株式会社ジャストシステムの、Adobe、Acrobat Readerはアドビシステムズ株式会社のそれぞれの商標または登録商標です。また、特に記載のない会社名・製品名も各社の商標または登録商標です。

目 次

第1章	ご利用にあたって	5
1. 1	XAM2003新機能について	5
1. 2	このマニュアルについて	5
1. 3	必要な動作環境	6
1. 4	使用条件などについて	6
1. 5	^{イグザム} XAM 2003の収録内容・機能	7
第2章	準備	10
2. 0	必ずご確認ください（重要！）	10
2. 1	インストールの方法	13
2. 2	起動と終了	15
2. 3	環境設定	16
2. 4	その他の機能やコンテンツを利用する	18
2. 5	アンインストール方法	19
第3章	操作の方法	20
3. 1	操作の流れ	20
3. 2	メイン画面の説明	21
3. 3	問題を見る（PDF表示）	24
3. 4	編集する	25
3. 5	テスト作成する	26
3. 6	その他の機能・操作	28
第4章	問題の編集・保存	29
4. 1	文字のフォント・サイズ	29
4. 2	他の編集基準	29
4. 3	図の修正（イメージ）	29
4. 4	図の修正（描画：MS-WORD）	30
4. 5	数式の修正（数式エディタ）	31
4. 6	保存	31

お問い合わせされる前に	32
Q&A（よくあるご質問）	32
付録 1 収録大学一覧.....	37
付録 2 ソフトウェア使用許諾契約書の写し	39
サポートについて	40
お問い合わせ時のチェックリスト	40

第1章 ご利用にあたって

1. 1 Xam2003新機能について

これまでのユーザー様からのご意見・ご要望をもとに、新たに次の5つの機能を追加しました。

《新機能1》 2000-2003年度の過去4年分の情報を一括検索

Xam2000、2001、2002、2003に収録されている4年間分の情報（問題内容検索項目）をまとめて検索可能です。複数の年度の問題をまとめて調べたいときにとっても便利です。

（※実際に問題を表示・編集するには、該当する年度のXamが必要です。）

※Xam2000・2001・2002のWord文書などのデータをご利用になるには設定（第2章 2. 3「環境設定」）が必要です。

《新機能2》 シンプルかつ高機能なインターフェイスをご提供

センター試験対策「センターTen」でご好評いただいている画面構成および諸機能を採用しています。

直感的にわかる柔軟な操作性と、これまで以上の高機能を両立しました。

《新機能3》 「全文検索」「フリーワード検索」が可能になりました

おなじみの検索機能が一層進化しました！試験問題のテキスト情報を全文検索できるようになりました。調べたい言葉や思いついたキーワードを入力するだけで、欲しい問題がすぐに表示されます。

《新機能4》 「詳細フレーム」で作業能率アップ

従来のカード画面をメイン画面に統合し、「詳細フレーム」としました。各問題の中身を一目でチェックでき、備考欄には自由にメモを書き込み可能。作業能率がますますアップしました。

《新機能5》 気になる問題には「マーカー」機能

新たに「マーカー」機能を追加、マーカーをつけた問題だけを検索して呼び出すことができました。重要と思われる問題や気になる問題を後から利用するのに便利です。また、以前作成したテストの備忘録としても活用できます。

1. 2 このマニュアルについて

このマニュアルでは、全国大学入試問題データベース ^{イグザム} Xam 2003年度入試版（以下、Xam2003）について、その操作方法等を解説しています。

また、このマニュアルでは、パソコンの操作方法やWindows・Word・一太郎等の操作方法については、既にご理解されていることを前提にしており、これらは解説していません。これらについては、お客様がお買い求めになられたパソコン本体やWindows・Word・一太郎等に添付の各マニュアルをご覧ください。

1. 3 必要な動作環境

Windows (98/Me/NT/2000/XP) が動作する標準的なパソコンでご利用いただけますが、本製品はワープロデータの問題文中で、文字の他にかなりの図や数式などを使用していますので、快適にご利用いただくためには処理能力の高い機器のご利用をお薦めいたします。特に処理スピードだけでなくメモリの多少が大きく影響します。

Xam2003が動作するのに必要な環境は、以下のとおりです。

【動作環境】（カッコ内は推奨値）

・ O S	Windows98/NT/ME/2000/XP ※Windows2000の場合Administratorの権限が必要です。	
・ C P U	Pentium 200MHz相当以上	
・ メモリ	32MB以上（64MB以上を推奨）	
・ ハードディスク	約30MB以上の空き領域が必要 ※教科によって多少異なります。 ※Wordなどのデータをコピーする場合はより多くの容量が必要	
・ ディスプレイ	800×600ドット（1024×768ドット）・256色以上	
・ プリンター	Windows対応プリンタ	
・ C D - R O M 装置	4 倍速以上	
・ 必須ソフト	Word・・・Microsoft「MS-Word97」以上 一太郎・・・ジャストシステム「一太郎10」以上	ワープロ文書で使用
	Adobe「Acrobat Reader5.05」以上 （本製品CD-ROM内に収録しています）	PDF文書（画像）で使用
・ その他	シマンテック社の「ノートンアンチウィルス」をご使用の場合、「Officeプラグイン」機能を解除しておく必要があります。	

1. 4 使用条件などについて

すでに媒体ケースを開封されてご利用になられておりますので、本製品添付の「ソフトウェア使用許諾契約書（巻末<付録2>）」に同意されているものとさせていただきます。

本製品をご使用になる上で制約のあることをご承知ください。この制約条件は本製品のご使用について、株式会社ジェイシー教育研究所がお客様に許諾する「使用権」になります。

1. 5 Xam2003の収録内容・機能

過年度版との利用可能データ・機能の比較

	Xam2003 2003年度入試	Xam2002 2002年度入試	Xam2001 2001年度入試	Xam2000 2000年度入試
Word文書	○	○	○	○
一太郎文書※1	○	○	○	○
PDF文書	○	○	○	○
テキスト文書	○	○	○	×
テスト作成機能	○	○	○	○
複数年内容項目 検索機能※3	○	○	○	×
全文検索機能	○	○	×	×
フリーワード 検索機能	○	○	×	×

※1 一太郎は英語・国語・社会のみ対応しています。MS-Wordは全科目に対応しています。

※2 公民はXam2001以降で対応しています。

※3 Xam2003では、2000-2003年度の4年分の問題情報を検索することができますが、実際に2000、2001、2002年度の問題を表示・編集するためには該当年度の製品が必要です。

(1) 収録大学

・2003年度の全国の国公立・私立の4年制大学で、主要約370大学を対象とし、各大学から提供（使用許諾）されたものに限り収録しています。お客様は使用許諾契約の範囲内で自由に編集・加工して教材作成・研究にご利用できます。なお、原則的に夜間コース（2部）、私立大学の2次試験などは容量などの都合上対象から外させていただいております。

(2) 問題

- ・収録している問題は原則的に実際の入試原本の冊子と1対1で対応しています。
- ・全ての問題を入試問題そのままの形のPDF形式（画像）でも収録しています。原本に近いB5またはA4サイズにしており、印刷するだけで入試本番さながらの模試などにご利用いただけます。
- ・国公立大学および有名私立大学を中心に編集可能なWord形式及び一太郎形式のワープロデータおよびテキスト文書を多数収録しています。元になる文書は全てB5サイズに統一して編集してあります。もちろん、A4・B4等のサイズにも自由に変更可能です。
- ・英語、国語、社会はPDF文書、Word文書、一太郎文書、テキスト文書で収録しています。
- ・数学、理科はPDF文書、Word文書、テキスト文書で収録しています。
- ・問題文の文字は、再現できないものまたは困難なものを除いて加工可能なワープロ文字として入力し、フォントについても入試原本に近いものを使用しています。また、問題文の中の挿入図・数式・化学式等については、極力原本に近い形で入力していますので、画面や印刷では原本に近い内容で表示や印刷出力が出来ます。

(3) 解答

- ・ 解答は、加工可能なワープロ文字として入力してありますので、問題文と同様に表示印刷・アレンジ・編集ができます。
- ・ 問題文の後に解答、解答用紙の順に次のように編集しています。解答の収録がない場合は（収録なし）と記載しています。

ワープロ文書の構成

例：大設問が4問の場合

- | | |
|--------|-----------|
| 【1】 | 大設問 1 |
| 【2】 | 大設問 2 |
| 【3】 | 大設問 3 |
| 【4】 | 大設問 4 |
| 【解答 1】 | 大設問 1 の解答 |
| 【解答 2】 | 大設問 2 の解答 |
| 【解答 3】 | 大設問 3 の解答 |
| 【解答 4】 | 大設問 4 の解答 |

Xam2003 教科別収録数一覧（概数）

	収録 大学数	収録ファイル数（学部・学科）			PDF頁数
		PDF文書	ワープロ文書 テキスト文書	解答文書	
英語	327	727	525	285	7,500
数学	274	784	599	394	3,400
物理	196	364	299	139	2,600
化学	230	422	318	143	3,400
生物	167	268	228	106	2,200
国語	182	392	302	166	4,800
日本史	122	250	197	116	2,600
世界史	122	250	200	115	2,700
地理	76	163	134	68	1,500
公民	96	230	189	82	2,100
※国語には小論文が含まれます。 ※公民には現代社会、倫理、政治・経済が含まれます。					

（４）検索

・問題内容、大学別、地域別、学部・学科別、解答方式別、難易度別、日程・方式別などの様々な観点から検索することができます。複数の項目による絞り込みもスピーディかつ簡単に検索が可能です。

（５）テスト自動作成

・マウスでクリックし問題を選ぶだけで簡単にテストを作成する機能を搭載しています。問題用紙はB5・A4・B4、縦・横段組等から自由に選択できます。自動作成後、テストのタイトル挿入やタブ、図位置など多少の修正を行えばテストが簡単に作れます。

第2章 準備

2. 0 必ずご確認ください（重要！）

インストールに入る前に、特に重要と思われるポイントについて、先にご説明いたします。これらは後のページでも触れられていますが、念のため必ずご確認くださいませようお願いします。

< 1. 過年度分の問題を見るには、Xamの過年度版が必要です >

Xam2003には、2000年度から2003年度までの4年間の検索データが収録されています。どのような問題が出題されたか、4年分まとめて調べることができ大変便利です。但し、Xam2003のCD-ROMに収録されている2000・2001・2002年度のデータは検索データのみとなっております。過年度の問題をPDFやワープロ文書で見るには、Xam2002/2001/2000が別途必要ですのでご注意ください。

なお、Xam2003でXam2002/2001/2000のPDFおよびワープロ文書を利用される場合、これらのデータをあらかじめハードディスクに格納しておく必要があります。くわしくは、次の< 2. 問題データをハードディスクに格納するには >、及び「2. 3 環境設定」をご参照ください。

< 2. 問題データをハードディスクに格納するには >

Xamは、通常、プログラムのみをハードディスクにインストールし、PDFやワープロ文書などの問題データをCD-ROMから読み込むようにしてご利用いただきます。

2. 1以降でご説明するXam2003のインストール方法も、それに沿った内容になっていますが、以下のような場合には、CD-ROMの内容すべてをハードディスクに移すことが必要となります。

**「複数年度のXamの文書データを利用したい」
「CD-ROMを使わずにパソコン本体だけで作業したい」**

具体的には、以下のような手順となります。

- (1) 「マイコンピュータ」または「エクスプローラ」でCD-ROMドライブの内容を開く
(※自動再生されないよう、CD-ROMのアイコンを右クリックし、「開く」を選択)
- (2) メニューから「編集(E)」－「すべて選択(A)」を選ぶ
(※パソコンの設定によってはここで隠しファイルに関する確認メッセージが出ます。その場合には「OK」を押してください)
- (3) メニューから「編集(E)」－「コピー(C)」を選ぶ
- (4) 次に、ハードディスクの中に適当な名前のフォルダを新規作成する
- (5) そのフォルダを開き、「編集(E)」－「貼り付け(P)」を選ぶとコピーが実行されます。

ここまで済んだらインストールが可能となりますが、セットアップ用ファイル(setup. exe)はあくまでハードディスク側にあるものを使用してください。

以後、2. 1から先の説明で「CD-ROM」とある部分は、すべて「新しく作ったフォルダ」と読み替えて作業を進めてください。

また、過年度分のXamを同時に利用される場合、問題ファイルの場所を手動で設定する必要があります。くわしくは「2. 3 環境設定」をご参照ください。

＜3. 文字フォントは揃っていますか？＞

- ・Xamでは、読みやすく美しいTrueTypeフォントを基本としつつ、各科目の専門用語・記号・固有名詞に対応できるよう、いくつかの種類の文字フォントを使用しています。
- ・問題や解答を正しく表示し印刷するためには、以下のフォントが必要となりますので、フォントが揃っているか、ご使用前に確認してください。

【テスト作成・編集でMS-Wordを使用される場合】

MS 明朝、 MS ゴシック、 Times New Roman、 Ariel、 MT Extra、 Symbol、 Century、 Courier New の8種類が必要です。

その他に、JC明朝 および Phonetic JC が必要ですが、この2つはXamインストール時に自動的にセットアップされます。

【テスト作成・編集で一太郎を使用される場合】

JSフォントが必要です。

- ・お手持ちのパソコンにフォントを追加する必要がある場合には、次の方法によって行います。
詳しくは、Windowsのヘルプ等をご参照ください。

Windowsの「スタート」ボタンから、「設定(S)」－「コントロールパネル(C)」を開く
「フォント」のアイコンをダブルクリックする
メニューから「ファイル(F)」－「新しいフォントのインストール(I)」を選択
あとは画面の説明にしたがって操作してください。

- ・なお、普段プリンタフォントをご使用の場合、TrueTypeフォントにより印字されるよう、プリンタの設定が必要となることがあります。
詳しくは、各プリンタの管理ソフトや取扱説明書をご参照ください。

＜ 4. 理数系科目ではMS-Wordをご使用の際は、数式エディタが必要です＞

Xamでは、数学・物理・化学・生物の問題中の数式を、MS数式エディタ3.0を使って作成しています。数式エディタがインストールされていないと、問題の編集ができなかったり、数式エディタに付属している文字フォント（MT Extra）が不足して文字化けが発生する可能性がありますのでご注意ください。

数式エディタがインストールされておらず追加したい場合には、次の方法によって行います。（詳しくは、MS-Wordのヘルプ「オプションを個別に追加、削除する」の項目をご参照ください。）

Windowsの「スタート」ボタンから、「設定(S)」－「コントロールパネル(C)」を開く
「アプリケーションの追加と削除」のアイコンをダブルクリックする
「Microsoft Office」または「Word」等と書かれた項目を選択、「追加と削除」ボタンをクリック
あとは画面の説明にしたがって操作してください。

＜ 5. ノートンアンチウィルスとMS-Wordを併せてお使いの方へ＞

シマンテック社のウィルス対策ソフト「ノートンアンチウィルス」（Norton AntiVirus）をお使いの場合、MS-Wordを使用してテスト自動作成や編集ができないことがあります。これはアンチウィルスがMS-Wordの動作を監視しているために起こるものです。対処法としてアンチウィルスの「Officeプラグイン」機能をあらかじめ解除しておく必要があります。詳しくは、アンチウィルスの説明書等をご覧になるか、シマンテック社にお問い合わせください。

＜ 6. 著作権、およびご利用に関する制限について＞

Xamは、著作権法および関連法規によって保護されている製品です。ソフトウェア使用許諾契約の内容にしたがってご利用ください。

- ・ソフトウェア使用許諾契約には、無断複製の禁止やインストールの制限等に関する事項が掲載されていますので、いま一度ご確認ください。
- ・本製品内のプログラムおよびデジタルデータについては、複製・改変したり、第三者に使用させることはできません。特に、学校・予備校等でのご利用にあたっては、試験問題をデジタルデータで生徒に配布したり、コンピュータ室等で生徒に使用させることはできませんのでご注意ください。
- ・ソフトウェア使用許諾契約についてご不明な点がある場合、またソフトウェア使用許諾契約外でのご使用については、弊社までご相談ください。

2. 1 インストールの方法

※プログラムのみインストールし、問題ファイルをCD-ROMから参照する通常のインストール方法をご案内します。

PDFやワープロファイルも含めてすべてCD-ROMにインストールされる場合には、「2. 0 必ずご確認ください（重要!）」の＜2. 問題データをハードディスクに格納するには＞をご参照ください。

※Windows2000をご利用の場合、Administrator（管理者）でログインしてからインストールを行ってください。

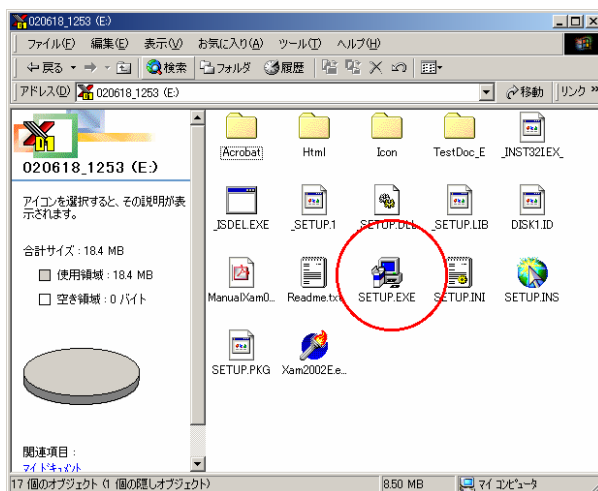
※このマニュアルで使用している画面は開発中のものです。多少実際と異なる場合がありますがご了承ください。

また、ご使用の環境によっても異なる場合があります。

- ①他の全てのプログラムを終了させてください。
- ②CD-ROMドライブにXam2003のディスクをセットしてください。
- ③自動的に次のようなXam2003CD-ROM起動メニューが表示されます。「プログラムのインストール」ボタンをクリックしてください。



※ 起動メニューが表示されない場合は「マイコンピュータ」または「エクスプローラ」からCD-ROMドライブの内容を開き、「setup.exe」（単にsetupと書いてある場合もあります）のアイコンをダブルクリックしてください。



- ④画面の説明に沿って、インストールを進めてください。
- ⑥セットアップが終わると、CD-ROM起動画面は自動的に終了し、Xam2003起動メニューが表示されます。



2. 2 起動と終了

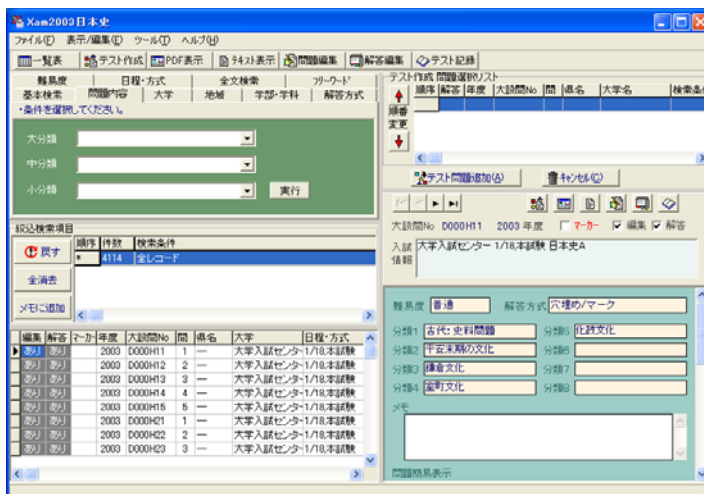
(1) Xam2003は、CD-ROMをドライブに入れると自動的に起動画面が開きます。

自動的に起動しない場合には、デスクトップ上の「Xam2003MENU」のアイコンをダブルクリックするか、Windowsのスタートボタンから「Xam2003（科目名）」を選んでください。

(2) 起動画面の「科目」ボタンをクリックすると、メイン画面が表示されます。



(3) メイン画面が表示されます。この画面を使って、以降で説明する問題検索・テスト作成等の機能を利用できます。



プログラムを終了するには、メニューから「ファイル (F)」－「終了 (X)」を選択するか、ウィンドウの右上の  のボタンをクリックします。

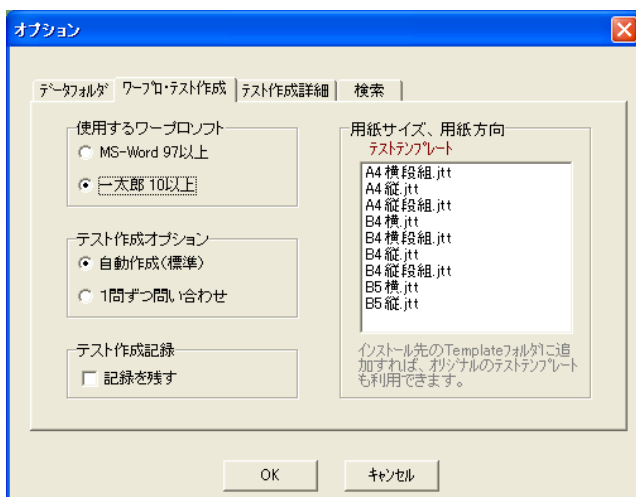
2. 3 環境設定

(1) ワープロ設定

ご注意 一太郎ユーザーの方へ

インストール直後はMS-Wordが標準ワープロとして初期設定されています。一太郎ユーザーの方は以下の設定を必ず最初に行ってください。この設定は記録されますので一太郎のみご使用になる方は初回起動時に行うだけです。MS-Wordユーザーの方は変更する必要はありません。

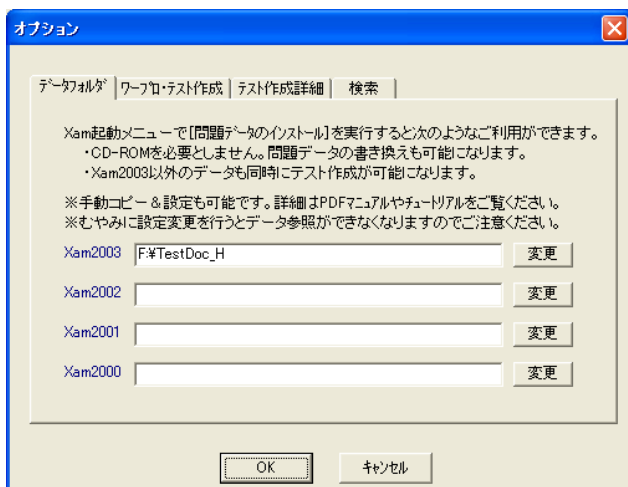
- ・メニューから「ツール(T)」－「オプション(O)」を選択しワープロ・テスト作成を開きます。



- ・「使用するワープロソフト」の項目の「一太郎10以上」をクリックしてチェックしてください。
- ・「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。

(2) データフォルダ設定

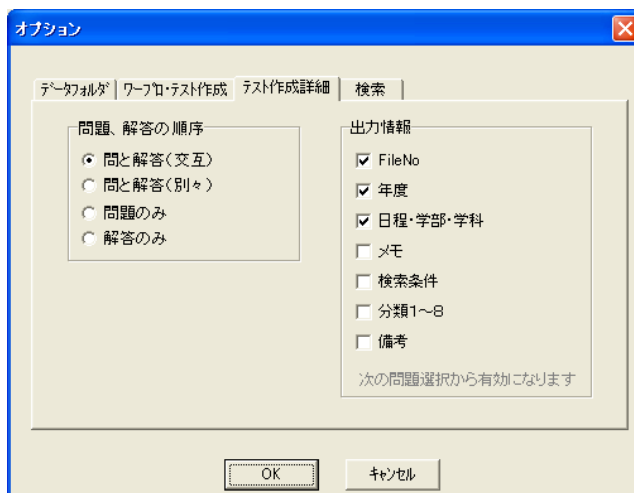
Xam2003のデータフォルダは通常は変更しないでください。



データをPCのハードディスクにコピーするなどして変更する際は「TestDoc_*」のフォルダを指定してください。

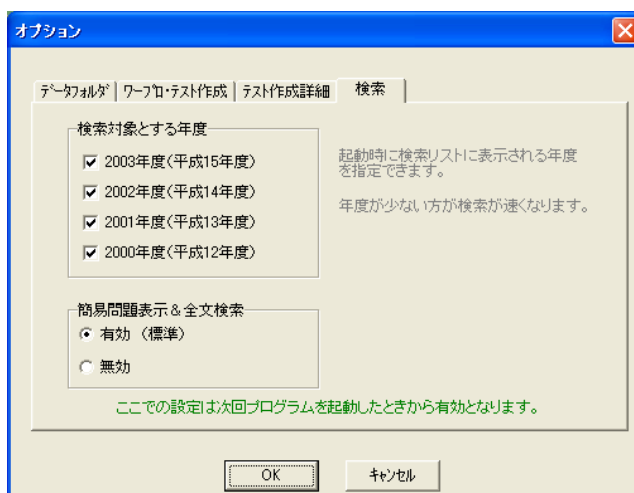
(3) テスト作成詳細設定

- ・問題・解答の順序等を選択することができます。
- ・テスト用紙に記載される情報を選択することができます。



(4) 検索設定

- ・Xam2003では、非常に多くの情報を処理するため、お使いのパソコンの環境によっては処理時間が長くなることがあります。
 - ・もし2003年度の情報のみ必要で、過年度分の情報は不要な場合には、「検索対象とする年度」欄の「2002年度」「2001年度」「2000年度」のチェックをはずし「OK」ボタンをクリックしてください。処理速度が改善されます。
 - ・同様に、「簡易問題表示&全文検索」欄についても、これらの機能が不要な場合には「無効（高速検索）」を選択し「OK」ボタンを押すと処理速度が向上します。
- ※ここでの設定は、次回起動時から有効となります。



(5) ハードディスクでの利用について

Xam2003およびXam過年度版は、「2. 0 必ずご確認ください(重要!)」でご案内したとおり、CD-ROMをハードディスクにコピーしてご利用になることが可能です。

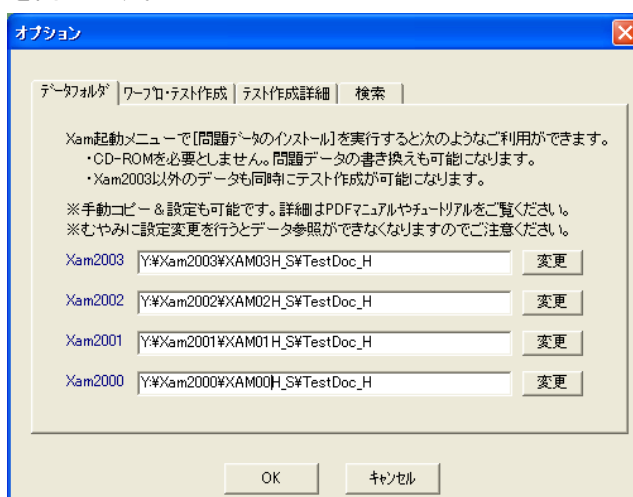
Xam2003は、データが揃っていれば2000年度から2003年度までの4年間一括検索とテスト作成ができるよう設計されていますので、過年度ユーザーの方にはハードディスクでのご利用をお奨めいたします。

ご注意 過年度ユーザーの方へ

なお、ハードディスクを利用してXamをお使いになるためには、年度ごとのデータフォルダ設定が必要になります。

まず「2. 0 必ずご確認ください(重要!)」を参考に、CD-ROMをハードディスク内の適当なフォルダ内にコピーし、コピー先に作られたsetup.exeを実行してインストールを完了してください。

次に、Xam2003を起動し、メニューから「ツール(T)」－「オプション(O)」を選択し、「データフォルダ」タブを開きます。



Xam2003・2002・2001・2000それぞれについて、「変更」ボタンをクリックし、データの保存場所を設定します。指定するフォルダは、「TestDoc_*」という名称です(*は科目によって異なります)。

すべて指定できたら、「OK」ボタンをクリックしてください。これで横断検索・一括テスト作成が可能となります。

2. 4 その他の機能やコンテンツを利用する

起動画面では、Xam2003のインストール・起動のほか、以下の機能やコンテンツを利用できます。

必要なボタンをクリックしてください。

- ・はじめに : Xam2003の概要、チュートリアル[操作ガイド]をHTML※で表示します。

※Internet Explorer、Netscape Communicatorなどのブラウザが必要です。インターネット接続環境は必要ありません。

- ・PDFマニュアル : このマニュアルをAdobe Acrobat Reader※で表示します。

※Adobe Acrobat Reader5.0以上が必要です。

- ・ユーザー登録 : インターネット経由、およびFAXでのユーザー登録方法を説明しています。
- ・Acrobat Reader5.0のインストール : 必要な方はインストールを行ってください。
- ・CD-ROM（データ）を参照 : CD-ROMの中のファイルを参照します。

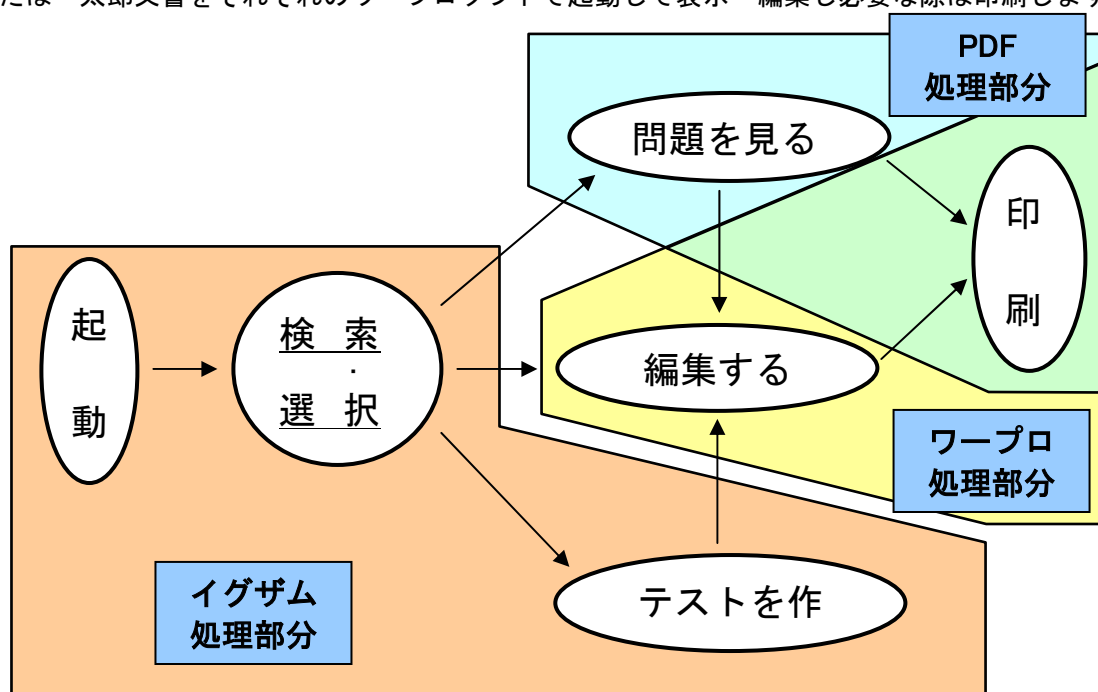
2. 5 アンインストール方法

コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」から「Xam2003（科目名）」を削除してください。レジストリも自動的に削除されます。インストールされたフォルダが残っていて不要な場合は手動で削除してください。

第3章 操作の方法

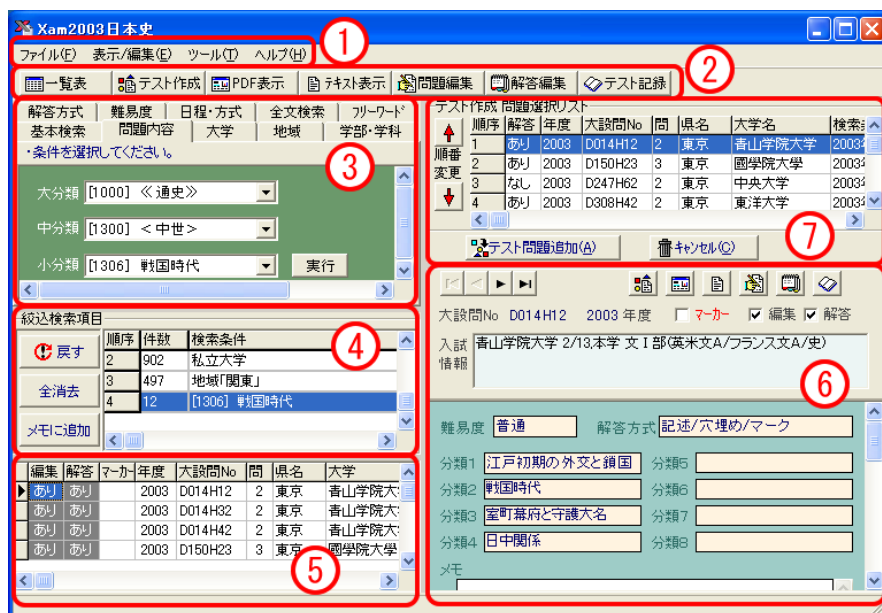
3. 1 操作の流れ

操作の流れを簡単に模式化すると次のようになります。このうち「問題を見る」部分はPDF文書をAcrobatReaderで表示・閲覧し必要な際は印刷します。「編集する」部分はWord文書または一太郎文書をそれぞれのワープロソフトで起動して表示・編集し必要な際は印刷します。



3. 2 メイン画面の説明

Xam2003を起動すると次のようなメイン画面が表示されます。



メイン画面は、機能ごとにフレームで区切られており、能率的に作業ができる構成となっています。

また、フレーム区切りはマウスで動かすことができますので、お使いのパソコンの画面に合わせて調節してください。

以下、各部分の機能についてご説明します。

①メニュー

(1) ファイル (F) : ファイルを直接開くときに使用するメニューです。

- ・ Xam2003PDF文書を開く (P)
- ・ Xam2003Word文書を開く (W)
- ・ Xam2003一太郎文書を開く (I)
- ・ Xam2003テキストを開く (T)
- ・ Xam2003ライブラリを開く (L)
- ・ 終了 (X) : Xam2003を終了します。

(2) 表示／編集 (E)

- ・ PDF表示 (P) : 問題をAdobe Acrobat Readerで表示します。
- ・ テキスト表示 (T) : メモ帳で問題を表示します。
- ・ 問題編集 (E) : ワードプロソフト (MS-Wordまたは一太郎) で問題を表示します。
- ・ 解答編集 (A) : ワードプロソフト (MS-Wordまたは一太郎) で解答を表示します。

(3) ツール(T)

- ・一覧表(I) : Xam2003の問題登録情報を一覧表示します。
- ・テスト作成(M) : 指定した設定に基づいてテストを自動作成します。ワープロソフト(MS-Wordまたは一太郎)で問題を表示します。
- ・テスト記録(R) : これまでに実行し記録された、テスト作成の情報を見ることができます。
- ・テスト問題追加(A) : テスト作成の対象となる問題を登録・追加します。
- ・オプション(O) : データフォルダや使用するワープロの設定など、環境設定を行います。

(4) ヘルプ(H)

- ・はじめに(F) : Xam2003の特長や新機能、注意事項などを見ることができます。
- ・チュートリアル(C) : サンプル画面を見ながら、操作方法をマスターできます。
- ・PDFマニュアル(P) : このマニュアルです。PDF形式で保存されています。
- ・ユーザー登録(R) : ユーザー登録についての説明です。
- ・バージョン情報(A) : Xam2003のバージョン情報と、シリアルNo.を確認できます。

②ツールボタン

(1) 一覧表

- ・収録リスト全体を表示し、[PDF表示] [編集]を選択できます。

(2) テスト作成

- ・⑦の「テスト作成問題選択リスト」中の問題から自動的にテストを作成します。あらかじめテスト用の問題を選択しリストに加えておく必要があります。
図の例だと、「D014H12青山学院大学」「D150H23國學院大學」等、計4問からテスト作成します。

(3) PDF表示

- ・選択中の問題(青色反転)をAcrobatReaderで画像表示します。
図の例だと、「青山学院大学・文学部」の問題が表示されます。

(4) テキスト

- ・選択中の問題(青色反転)をメモ帳で開きます。
図の例だと、「青山学院大学・文学部」の問題が自動的にMS-Wordまたは一太郎で起動し、表示・編集・印刷できます。なお、起動時に自動的に該当する設問にジャンプし表示します。

(5) 問題編集

- ・選択中の問題(青色反転)をMS-Wordまたは一太郎で編集します。
図の例だと、「九州産業大学・経済学部」の問題が自動的にMS-Wordまたは一太郎で起動し、表示・編集・印刷できます。なお、起動時に自動的に該当する設問にジャンプし表

示します。

(6) テスト記録

- ・過去に作成したテスト問題の記録を表示します。

なお、Xam2002年度版より、記録をCSVファイルに出力できるようになりました。

③条件検索フレーム

Xamで検索できる内容は下記の項目に分類されています。詳細については実際に操作して確認してください。

＜基本検索、問題内容、大学、地域、学部・学科、解答方式、難易度、日程・方式、全文検索、フリーワード検索＞

④検索項目フレーム

複数の項目について重複して検索を行うことを絞込^{しぼりこみ}検索といい、Xamではそのような検索が可能です。図の例では、＜私立大学＞＜地域：関東＞＜問題内容：戦国時代＞と順に検索した結果、12件の問題が抽出されたことを表します。その結果は⑤の検索結果一覧に更新されます。検索をしていない場合は＜全レコード＞と表示されます。

＜メモに追加＞機能については（3. 6 その他の機能・操作）を参照してください。

⑤検索結果フレーム

検索をしていない場合は収録している問題の全リストが、検索をしている場合は抽出された問題のリストが表示されます。

＜大設問Noの説明＞ 例：D014H12

例	内容
D	2003年度を表しています。
014	大学コードです。例では九州産業大学を表しています。 巻末＜付録1＞の収録大学一覧を参照してください。
H	科目コードです。 E（英語）、M（数学）、J（国語）、P（物理）、C（化学）、B（生物）、H（日本史）、W（世界史）、G（地理）、K（政治経済）、L（倫理）、S（現代社会）
1	学部・学科や日程・方式の違いによる冊子の識別コードです。 例では、2月1日の経済学部の問題に対応します。
2	大設問の番号です。

※この例の場合、CD-ROM内には「D014H12」というファイル名でWord（一太郎ファイル）とPDFファイルが収録されています。

⑥詳細情報フレーム

⑤の検索結果フレーム（検索結果一覧）で選択中の問題（青色反転）について、その詳細情報をテキストで表示します。入試の実施情報（日程、学部等）のほか、難易度、解答方式、出題分類、さらに問題文のテキスト情報を見ることができます。

ワープロソフトやPDFを開かなくても、中身を確認できるため、作業効率が大幅に向上します。

また、新機能の「マーカー」をチェックしておくと、③条件検索フレームの「基本検索」タブ内で、マーカーの有無によって検索をすることも可能です。

※マーカーへのチェックおよびチェック解除は、他のレコードへの移動時から有効となります。

⑦テスト作成 問題選択リスト（問題選択フレーム）

テスト作成を行う問題を⑤の検索結果フレーム（検索結果一覧）の中から選択し、＜テスト問題追加＞をクリックしてリストに追加します。もちろん検索をせずに直接追加もできます。このリスト内の問題が＜テスト作成＞実行時に用いられます。

3. 3 問題を見る（PDF表示）

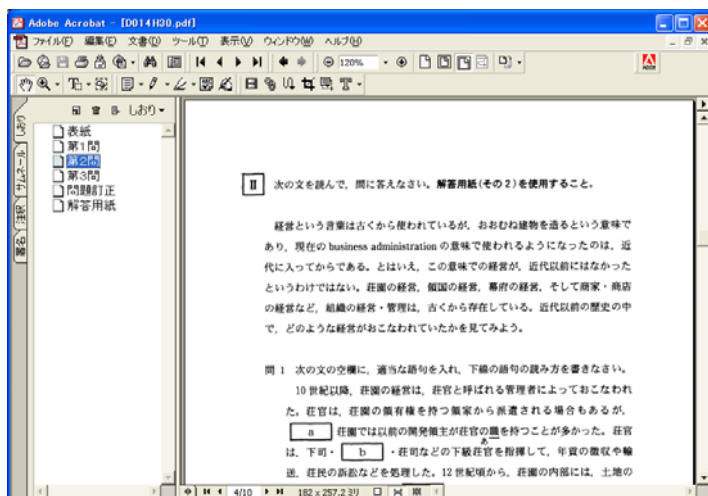
①検索して抽出した中から選ぶ時は、あらかじめ検索しておきます。もちろん、検索せずに直接問題を見ることもできます。

②検索結果一覧リストの中から表示させたい問題をクリックします（図のように色が反転します）。

③  PDF表示 のツールボタンをクリックするか、右クリックから [PDF表示] をクリックします。

	編集	解答	マーカー	年度	大設問No	問	県名	大学	日程・方式
	あり	あり		2003	D014H12	2	東京	青山学院大学	2/13,本学
▶	あり	あり		2003	D014H32	2	東京	青山学院大学	2/15,A方式,本
	あり	あり		2003	D014H42	2	東京	青山学院大学	2/17,A方式,本
	なし	なし		2003	D047H13	3	大阪	大阪商業大学	1/25,前期,A日
	なし	なし		2003	D074H15	5	岡山	川崎医療福祉大	2/2,前期
	あり	なし		2003	D094H25	5	福岡	九州産業大学	2/7,前期日程

④AcrobatReaderが起動して問題が表示されます。



⑤AcrobatReaderの操作方法

基本操作は以下の通りです。詳しい操作方法については省略しますのでAcrobatReaderのヘルプをご覧ください。

- ・印刷したいとき

「ファイル (F)」→「印刷 (P)」を選択するか  をクリックします。

- ・ページをめくりたいとき

 をクリックするか、サムネール表示または縦スクロールバーを利用します。

- ・サムネール（縮小表示）に変えたいとき

「しおり」の隣の「サムネール」のタブをクリックしてください。

- ・しおりを利用したいとき

図の丸囲みの（しおり）をクリックするとそのページ部分にジャンプします。

3. 4 編集する

- ①検索して抽出した中から選ぶ時は、あらかじめ検索しておきます。もちろん、検索せずに直接問題を見ることもできます。

- ②検索結果一覧リストの中から表示させたい問題をクリックします（図のように色が反転します）。

- ③  編集 のツールボタンをクリックするか、右クリックから [編集] をクリックします。

編集	解答	マーカ	年度	大設問No	問	県名	大学	日程・方式	
	あり	あり	2003	D014H12	2	東京	青山学院大学	2/13,本学	
▶	あり	あり	2003	D014H32	2	東京	青山学院大学	2/15,A方式,本	
	あり	あり	2003	D014H42	2	東京	青山学院大学	2/17,A方式,本	
	なし	なし	2003	D047H13	3	大阪	大阪商業大学	1/25,前期,A日	
	なし	なし	2003	D074H15	5	岡山	川崎医療福祉大	2/2,前期	
	あり	なし	2003	D094H25	5	福岡	九州産業大学	2/7,前期日程	

- ④MS-Wordまたは一太郎が自動起動して問題が表示されます。

- ⑤ワープロの操作方法については各ワープロのマニュアルもしくはヘルプをご覧ください。

3. 5 テスト作成する

- ① 検索して抽出した中から選ぶ時は、あらかじめ検索しておきます。もちろん、検索せずに直接問題を見することもできます。
- ② 検索結果一覧リストの中からテスト作成に利用したい問題をクリックします（図のように色が反転します）。

編集	解答	マーク	年度	大設問No	問	県名	大学	日程・方式
あり	あり		2003	D014H12	2	東京	青山学院大学	2/13,本学
あり	あり		2003	D014H32	2	東京	青山学院大学	2/15,A方式,本
あり	あり		2003	D014H42	2	東京	青山学院大学	2/17,A方式,本
なし	なし		2003	D047H13	3	大阪	大阪商業大学	1/25,前期,A日
なし	なし		2003	D074H15	5	岡山	川崎医療福祉大	2/2,前期
あり	なし		2003	D094H25	5	福岡	九州産業大学	2/7,前期日程



- ③ のツールボタンをクリックするか、右クリックから「テスト用問題に追加」をクリックします。また、「大設問No」の部分をクリックしても同様です。
- ④ ①から③の作業をテストに追加する問題数分繰り返します。

テスト作成 問題選択リスト							
順序	解答	年度	大設問No	問	県名	大学名	検索
1	あり	2003	D014H12	2	東京	青山学院大学	2003
2	なし	2003	D094H32	2	福岡	九州産業大学	2003
3	あり	2003	D150H23	3	東京	國學院大學	2003
4	あり	2003	D247H22	2	東京	中央大学	2003

※テスト問題の順番を変えたいときは↓↑のボタンで変更できます。また、テスト問題から削除したいときは、その問題の選択後「↓キャンセル」のボタンをクリックしてください。

- ⑤テスト問題の選択を終えたら、**テスト作成**をクリックするか、右クリックから「テスト作成」をクリックします。以下の画面が表示されます。

※「記録を残す」の機能については（3. 6 その他の機能・操作）をご覧ください。

The screenshot shows the 'テスト作成画面' (Test Creation Screen) with three main sections: STEP1, STEP2, and STEP3.

STEP1 (Test Selection): A table with columns: 川序 (Serial), 解答 (Answer), 年度 (Year), 大設問No (Large Question No), 問 (Question), 県名 (Prefecture Name), 大学名 (University Name), 検索条件 (Search Conditions), and 日程・方式 (Schedule/Method). The table contains 4 rows of data.

川序	解答	年度	大設問No	問	県名	大学名	検索条件	日程・方式
1	あり	2003	D014H12	2	東京	青山学院大学	2003年 私立大学	2/13.本学
2	なし	2003	D094H32	2	福岡	九州産業大学	2003年 私立大学	2/8.前期日程
3	あり	2003	D150H23	3	東京	国学院大学	2003年 私立大学	2/4.A方式(2月)
4	あり	2003	D247H22	2	東京	中央大学	2003年 私立大学	2/10.本学

STEP2 (Test Output Format Selection): A section titled '用紙サイズ、用紙方向' (Paper Size, Paper Direction) with a list of options: A4横段組.dot, A4縦段組.dot, A4横組.dot, A4縦組.dot, B4横組.dot, B4縦組.dot, B4縦組.dot, B5横組.dot, B5縦組.dot. Below this is a section titled '問題、解答の順序' (Order of Questions and Answers) with radio buttons for: 問と解答(交互) (selected), 問と解答(別々), 問題のみ, and 解答のみ. To the right of these radio buttons are checkboxes for [問1], [解答1], [問2], and [解答2].

STEP3 (Test Creation Start): A section titled '記録を残す' (Save Record) with a checkbox. Below it is a button labeled 'テスト作成開始' (Start Test Creation). At the bottom is a button labeled '閉じる' (Close).

- ⑥「用紙サイズ、用紙方向」でサイズや向き・段組の有無を選択します。「横」は用紙横置き、「縦」は用紙縦置きを表します。
- ⑦「問題、解答の順序」から、問題と解答の挿入の組み合わせ、あるいは一方のみを指定します。
- ⑧「テスト作成開始」ボタンをクリックするとMS-Wordまたは一太郎が自動起動してテストが自動作成されます。テストが表示されて処理が終了するまでキーボードやマウスの操作をしないようにしてください。
- ⑨テスト作成後はMS-Wordまたは一太郎で、場合によっては以下のような若干の修正が必要です。ワープロの操作方法詳細については各ワープロのマニュアルもしくはヘルプをご覧ください。

- ・テストタイトルなど先生のオリジナル部分の記入
- ・設問番号の変更
- ・選択肢などのタブ位置変更（改行）
（編集データがB5サイズなのでそれより幅の狭い用紙または段組でテスト作成を行うとこのような修正が必要です）
- ・図位置やサイズの変更（レイアウト処理など含む）
- ・その他全体の体裁の調整

(できるだけ統一感を持たせて編集していますが大学間・問題間である程度のバラツキがあります)

3. 6 その他の機能・操作

①検索履歴機能

- ・検索時に、「メモに追加」ボタンをクリックすると、「検索履歴一覧」画面が表示されます。
- ・「メモに追加」ボタンをクリックすると、検索項目が自動的に「メモ」内に記録されます。
- ・記録したメモは自由に修正・追記が可能です。

<利用法>

- ・「メモ」内の語句は、フリーワード検索の対象となります。これを応用すると特定の問題に対して、先生独自の検索項目をつけることが可能です。
- ・単純に注意書きとして「メモ」を利用することもできます。

②テスト作成記録機能

- ・テスト作成画面で、「テスト作成開始」ボタンを押す前に、「記録を残す」をチェックしておきます。
- ・「作成日」「入試情報」「テスト作成時の検索条件」がテスト作成記録データに自動的に書き込まれます。
- ・記録された情報はツールボタンの「テスト記録」をクリックすると表示されます。
- ・また、「テスト作成記録一覧」画面で、「エクスポート」ボタンをクリックすると、内容をCSVファイル（カンマ区切りテキストファイル）に出力できます。

<利用法>

- ・過去に作成したテストを再利用したり、重複してテスト作成しないようにするために利用できます。
- ・これまでの利用状況をCSVファイルに出力し、表計算ソフトなどで集計・分析できます。

<Xam2003再インストール時の注意>

上記の2つの機能はデータベースに更新を行うため、Xamを再インストールすると上書きされてしまい記録が全て消去されます。それを防ぐためには再インストール時に以下のようにしてください。

- ・下記のフォルダの名称を変えるか、もしくは別の場所にコピーしてください。
Programfiles¥JC_EDU¥*****¥Paradox (*****は各教科名になります)
- ・再インストール終了後、もとのデータをこのフォルダにコピー（移動でも可）してください。

第4章 問題の編集・保存

ここでは、検索・表示した問題を、ワープロソフトを使い、練習問題や教材を編集するために、Xam2003で使用している文字・フォント等について説明します。

4. 1 文字のフォント・サイズ

・使用している文字フォントおよびサイズの基本は、TRUE TYPEのみ使用しています。

- ①MS明朝 11pt (英語では12pt)
- ②MSゴシック 11pt (英語では12pt)
- ③Times New Roman 12pt…英語の文章、物理・化学の記号、斜体文字に使用

例外的に以下のフォント・サイズを使用しています。

- ④Arial 10.5pt…物理・化学などの重力加速度 g
- ⑤MT EXTRA 13pt…物理・化学などの ℓ
- ⑥Symbol 12pt…ギリシャ文字 (小文字は斜体)
- ⑦Phonetic JC 12pt…英語の発音記号など
- ⑧J C 明朝 11pt…Unicodeにない旧漢字など (外字領域のみ使用)

※⑦⑧はインストール時に設定されますが、正常に表示されない場合は、CD-ROM内の Tool¥Fontフォルダ内の「Font.txt」をご覧ください。

※まれに上記以外のフォント (⑨Century、⑩Courier New等) やサイズを一部使用していることもあります。

4. 2 他の編集基準

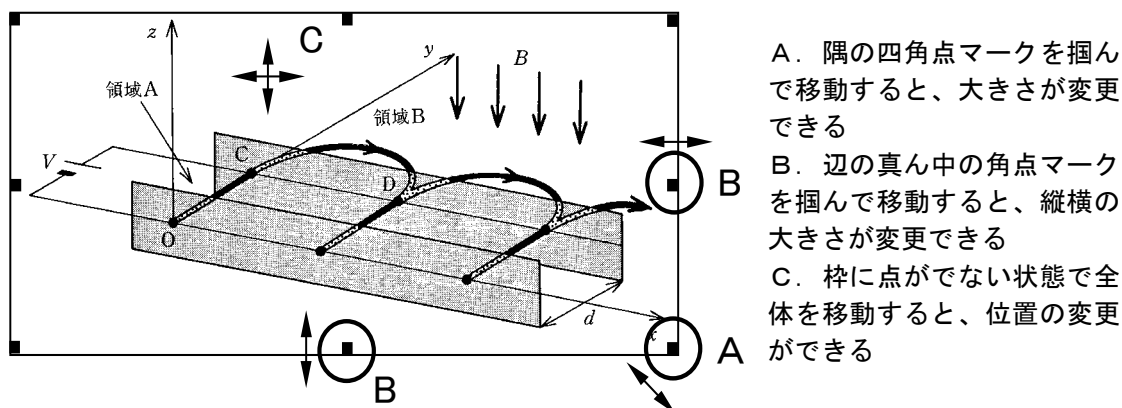
・数式はMicrosoft数式エディタで作成しており、編集・加工が可能です。(MS-Wordのみ)
・化学式はWordの描画機能で作成しており、編集・加工が可能です。(MS-Wordのみ)
・グラフや写真などの挿入図は400dpiのイメージデータで作成しており、基本的に編集はできません。

・問題文の段落や文字書式、選択肢番号など、年度を通して統一感のある編集にしています。ただし、各ワープロソフトの機能上、入試原本に忠実に再現できないものもあり、その場合は利便性も考慮してレイアウト・書式など若干の修正をしています。

4. 3 図の修正 (イメージ)

Xam2003では、図や絵などはイメージデータとして取り込んでおり、文章の中にイメージを貼って問題を作っています。従って、この図や絵など(以下、図と略します)は、自由に修正することは出来ませんが、次の様な若干の修正は可能です。以下に簡単に説明します。

- ①図をクリックすると、枠囲みになりますので、この状態でサイズや位置の変更が可能です。
ここでは、サイズや位置の変更方法を簡単に説明します。



- ②枠囲み部分を、ダブルクリックすると、描図機能が立上がり、この状態で文字の加除訂正等の簡単な修正が可能です。(MS-Word)

4. 4 図の修正 (描画 : MS-Word)

Xam2003では、化学式などは描画で書いています。これらは、描図機能を使って、自由に修正することが出来ます。

化学式をクリックすると、イメージの場合と同様に、枠囲みになります。枠の中をダブルクリックすると、描図機能が起動します。

MS-Wordおよび一太郎ともに、図の周りには文章が回り込まないように設定してあります。文章を図の周りに回りこませるには次のようにしてください。

(MS-Word)

図をレイアウト枠に入れる処理をします。

- ・ 図をクリックして選択します。
- ・ 「挿入」→「レイアウト枠」→「横書き」を選択します。
- ・ 図がレイアウト枠の中に入ります。
- ・ 図をドラッグして位置を変更したり、図の拡大・縮小同様にレイアウト枠も拡大・縮小ができます。

(一太郎)

一太郎ではほとんどの図をあらかじめ画像枠に入れていますので、次のように処理します。

- ・ 図をクリックして選択します。
- ・ 右クリックして「枠と文字の配置」を選択します。
- ・ 「文字の配置」の「よけ方」を変更します。
- ・ 図をドラッグして位置を変更したり、図の拡大・縮小同様に画像枠も拡大・縮小ができます。

4. 5 数式の修正（数式エディタ）

数式は複雑なものを除いて、MS数式エディタ3.0で作成しています。数式部分をダブルクリックすると数式エディタが起動して修正することができます。囲い線付きのものなど複雑な数式についてはフィールドコード（EQフィールド）を使用していますので、フィールドの知識があればこちらも修正可能です。

4. 6 保存

ワープロソフトを使い、テスト作成・修正・編集した問題の文書（ファイル）は、作業が終われば残しておきたい場合が多いかと思います。

この場合は、必ず終了前に、「ハードディスク」か「フロッピーディスク」の任意の場所（MyDocumentなど）に名前を付けて保存をしてください。もとのファイルは「書き込み禁止」の状態になっているので、そのままでは保存できません。

お問い合わせになる前に

弊社にお問い合わせになる前に、まず下記の内容をご確認下さい。
また、下記に記載の無い内容でも、このマニュアルの該当部分をご確認ください。

Q&A（よくあるご質問）

<ご利用開始からテスト作成・印刷までのQ & A>

- (1) プログラムが起動しません。
- (2) PDFデータが開きません。
- (3) ワープロソフト（MS-Word／一太郎）が起動しません。
- (4) MS-Wordで「テスト作成」ができません。
- (5) 一太郎で「テスト作成」の際にエラーが発生します。
- (6) 印刷ができません。

<その他のQ & A>

- (7) 2001・2000・2002年度のPDFやワープロ文書を利用するには？
- (8) 新たにWindowsXPをインストールしたら、これまで動いていたXamが使えなくなったのですが。
- (9) Windows2000でXamが正常に動作しません。
- (10) MacOSで使用するにはどうしたらよいですか。
- (11) CD-ROMの内容をハードディスクに全部コピーして使いたい。
- (12) 最新の製品情報を知りたい。

<ご利用開始からテスト作成・印刷までのQ & A>

(1) プログラムが起動しません。

- ・ 初めての使用時から起動しない場合は、インストールが正常に終了していない可能性があります。PCを再起動させた上で、再度インストールを試みてください。
- ・ プログラムではMS-Wordや一太郎に対して外部から複雑な処理をしていますので、多くのテスト作成などの処理を行っているうちに、プログラムまたはMS-Wordや一太郎が全く応答しなくなる可能性があります。その際には再起動（できない場合は[Ctrl] + [Alt] + [Del]）してください。作成したテストの保存をまめに行うようこころがけてください。
- ・ Windows2000の場合、Administrator権限が必要です。

(2) PDFデータが開きません。

- ・ CD-ROMはトレイにセットされているでしょうか。問題のデータはCD-ROM内に収録されて

おり、PCにはインストールされません。

- ・ AdobeAcrobatReader4.0以上を、すでにインストールされているでしょうか。インストールされていない場合は、CD-ROM内の「ar505jpn.exe」をクリックしてインストールしてください。
- ・ 環境設定用のメニュー、「ツール」→「オプション」で、「データフォルダ設定」が「TestDoc_*」を指定しているでしょうか。
- ・ Windows2000の場合、AcrobatReader4.05以上をインストールする必要があります。インストール済みのAcrobatReaderのバージョンが4.0以下の方はいったんアンインストールし、4.05以上をインストールしなおしてください。
- ・ 過年度分のPDFデータを利用するには、過年度版Xamが別途必要です。＜（７）2002・2001・2000年度のPDFやワープロ文書を利用するには？＞を併せてご参照ください。

（３）ワープロソフト（MS-Word／一太郎）が起動しません。

＜＜MS-Wordが起動しない＞＞

- ・ CD-ROMはトレイにセットされているでしょうか。問題のデータはCD-ROM内に収録されており、PCにはインストールされません。
- ・ MS-Word97以上が、すでにインストールされているでしょうか。MS-Word95以下での動作は保証できません。
- ・ 環境設定用メニュー「ツール」→「オプション」で「ワープロ設定」が「MS-Word(98/2000/2002)」になっているでしょうか。また、「データフォルダ設定」が「TestDoc_*」を指定しているでしょうか。ただしこれらの設定はインストール時にすでに設定済みです。詳しくは「２．３ 環境設定」をご覧ください。
- ・ ウィルス対策ソフトをお使いの場合、MS-Wordの動作が監視されているためにうまく起動しないことが考えられます。＜（４）MS-Wordで「テスト作成」ができません。＞もあわせてご参照ください。
- ・ 過年度分のワープロを利用するには、過年度版Xamが別途必要です。＜（７）2002・2001・2000年度のPDFやワープロ文書を利用するには？＞を併せてご参照ください。
- ・ 以上をご確認いただいても不具合が解消されない場合、MS-Wordに何らかの障害が発生している場合もありますのでMS-Wordを再インストールしてみてください。

＜＜一太郎が起動しない＞＞

- ・ 一太郎の文書データは「英語」「国語」「日本史」「世界史」「地理」「公民」のみ用意しております。
- ・ CD-ROMはトレイにセットされているでしょうか。問題のデータはCD-ROM内に収録されており、PCにはインストールされません。
- ・ 一太郎10以上が、すでにインストールされているでしょうか。一太郎9以下での動作は保証できません。
- ・ 環境設定用メニュー「ツール」→「オプション」で「ワープロ設定」が「一太郎(10/11/12)」になっているでしょうか。インストール時の初期設定では「MS-Word(98/2000/2002)」になっていますのでご注意ください。また、「データフォルダ設定」が「TestDoc_*」を指定しているでしょうか。ただしこの設定はインストール時にすでに設定

済みです。詳しくは「2. 3 環境設定」をご覧ください。

- ・ 以上をご確認いただいても不具合が解消されない場合、一太郎に何らかの障害が発生している場合もありますので一太郎を再インストールしてみてください。

（４）MS-Wordで「テスト作成」ができません。

- ・ OS、ワープロソフトの一部ファイル欠損、または併用している他のソフトウェアなどのソフトウェア環境による相性などが考えられます。

- ・ MS-Wordが正しくインストールされていないと、Windowsのエラーメッセージが表示されることがあります。エラーメッセージはWindowsのバージョンによって多少異なりますが、

「呼び出し先が呼び出しを拒否しました」

「サーバによって例外が返されました」

「ファイル名またはパスが正しくありません」

等のメッセージが表示されたら、MS-Wordが正しくインストールされているかどうかご確認ください。

《ウィルス対策ソフトによる影響》

- ・ 最近ご報告いただく中では、一部のウィルス対策ソフトとの相性による障害報告を多く受けております。

- ・ ウィルス対策ソフトをご使用で、Wordのマクロウィルスをチェックする機能を使用していないかどうかご確認ください。使用するとWordの動作が外的に監視されているため正常に動作しない場合があります。

- ・ 例えば、シマンテック社のNorton AntiVirus（ノートンアンチウィルス）の場合、MS-Wordの動作を監視する「Officeプラグイン」機能があり、Xamでテスト作成や問題編集ができない原因となっているケースが多く見受けられます。対処法として、アンチウィルス側の設定で「Officeプラグイン」機能を解除しておく必要があります。

- ・ ウィルス駆除ソフトをご自身でインストールされていなくても、PC購入時にプリインストールされている場合もありますので、念のためご確認ください。

《その他の原因》

- ・ ウィルス駆除ソフトをご使用でない場合、OSのOLE関連のファイルの欠損またはWordの障害などの可能性が考えられます。OS、ワープロソフトの問題の場合は再セットアップもしくは修復セットアップで修復される場合もあります。

（５）一太郎で「テスト作成」の際にエラーが発生します。

- ・ サイズが大きい問題を選択し、一太郎でテストを作成しようとする、エラーが発生しうまくテスト作成ができないことがまれにあります。これは、古いバージョンの一太郎（version11以前）やWindowsでのデータ処理スピードに起因するもので、version12では解消されています。一太郎およびWindowsは、なるべく最新のバージョンをお使いください。なお、このエラーが発生した場合でも、再度テスト作成を実行すると正常に動作することがありますのでお試しください。

（６）印刷ができません。

・ 画面では表示されている文字が印刷されない場合は、主に「国語」「社会」においてはJIS第2水準までに含まれない旧漢字をUnicodeまたは外字で処理していることに原因があります。プリンタのプロパティで「プリンタフォント」を使用するのではなく「Windowsフォント」を使用して出力するように設定してください。詳しくはプリンタのマニュアルをご覧ください。

<その他のQ & A>

（７）2002・2001・2000年度のPDFやワープロ文書を利用するには？

・ Xam2003のCD-ROMに収録されている2000・2001・2002年度のデータは検索データのみとなっております。過年度の問題をPDFやワープロ文書で見るとは、過年度版Xamが別途必要ですのでご注意ください。

・ なお、Xam2003でXam2002/2001/2000のPDFおよびワープロ文書を利用される場合、これらのデータをあらかじめハードディスクに格納しておく必要があります。

・ くわしくは、「2. 0 必ずご確認ください（重要!）」内の<2. 問題データをハードディスクに格納するには>、及び「2. 3 環境設定」をご参照ください。

（８）新たにWindowsXPをインストールしたら、これまで動いていたXamが使えなくなったのですが。

・ OSをWindowsXPにアップグレード後、Xam2003が動作しなくなった場合には、Windowsのファイルシステム等になんらかの変更が生じた可能性があります。Xamを再インストールすることにより問題が解消することがありますのでお試しください。

（９）Windows2000でXamが正常に動作しません。

・ インストール前に「Administrator」（管理者権限）でログインしてください。他のユーザーでログインしてインストールするとプログラムが正常に動作しない可能性があります。

Windows2000へのインストール時に「別のユーザとしてプログラムをインストール」というダイアログが表示された場合には、「administrator」（管理者）名を選択してください。

（10）MacOSで使用するにはどうしたらよいですか。

・ Xamは、Windowsで動作するソフトですから、MacOSではご利用にはなれません。全体として機能制限などは、以下の通りとなります。Macでのご使用におけるサポートは原則的に行えませんのでご了承ください。

・ 検索、テスト作成などのプログラム部分は通常は全く使用できません。

Windowsエミュレータ上での動作は未確認です。

・ PDF文書（入試問題原本、マニュアル）はプログラムを介さずにCD-ROMから直接開けば使用できます。

・ Wordの問題データはプログラムを介さずにCD-ROMから直接開けば使用できます。ただし、Word97以上の文書に対応したMac版Wordが必要になります。丸数字やローマ数字などWindows機種依存文字、またはMacにおける機能制限箇所についての保証はできません。

（11）CD-ROMの内容をハードディスクに全部コピーして使いたい。

・ 使用許諾契約書に定める使用条件内で以下のようにハードディスクのみでご使用になることが可能です。科目によりサイズが異なりますが、数百MBありますので事前にハードディスクの空き容量をご確認ください。なお、通常の使用法と異なりますので、何か不具合が生じて弊社ではサポートできない場合があります。

（方法 1）

CD-ROMの中のすべてのフォルダおよびファイルすべてをハードディスクにコピーし、コピーした「Setup.exe」をダブルクリックして再インストールします。インストール後は「Setup.exe」などのインストールに使用するファイルを削除しても構いません。

（方法 2）

「Test_doc」フォルダのみをハードディスクにコピーします。再インストールの必要はありませんが、「2. 3 環境設定」のフォルダ設定が必要です。

（12）最新の製品情報を知りたい。

弊社ホームページでは、最新の製品情報を随時公開しております。

新製品のご案内のほか、サポート関連情報も掲載しておりますのでご参考になしてください。

株式会社ジェイシー教育研究所 ホームページ <http://www.jc-edu.co.jp/>

※トップメニューから「サポート」ページに入り「Xamサポートページへ」をクリックしてください。

付録 1 収録大学一覧

※独立行政法人大学入試センターを含みます。

※文部科学省所轄外の大学校を含みます。

(大学コードは問題番号のC***の部分です。例：D002はコード2の愛知大学)

0	大学入試センター 〈私立大学〉	93	九州国際大学	212	西南学院大学	338	名古屋女子大学
2	愛知大学	94	九州産業大学	214	西武文理大学	342	奈良大学
3	愛知医科大学	97	九州東海大学	215	聖マリアンナ医科大学	344	南山大学
4	愛知学院大学	101	京都外国語大学	217	聖路加看護大学	350	新潟薬科大学
5	愛知学泉大学	102	京都学園大学	220	摂南大学	352	日本工業大学
7	愛知工業大学	103	京都産業大学	223	仙台大学	354	日本大学
9	愛知淑徳大学	104	京都女子大学	226	創価大学	355	日本医科大学
14	青山学院大学	111	京都薬科大学	228	第一経済大学	356	日本工業大学
16	朝日大学	112	共立女子大学	230	第一薬科大学	357	日本歯科大学
18	麻布大学	113	共立薬科大学	231	大正大学	359	日本獣医畜産大学
19	亜細亜大学	114	杏林大学	232	大同工業大学	360	日本女子大学
20	足利工業大学	115	近畿大学	233	大東文化大学	367	日本福祉大学
22	跡見学園女子大学	118	金城学院大学	235	高千穂大学	369	日本文理大学
23	石巻専修大学	119	国立音楽大学	238	拓殖大学	372	ノートルダム清心女子大学
24	茨城キリスト教大学	120	熊本学園大学	239	多摩大学	学	
25	いわき明星大学	121	崇城大学	240	玉川大学	379	八戸工業大学
26	岩手医科大学	122	倉敷芸術科学大学	244	千葉経済大学	380	花園大学
28	英知大学	124	久留米大学	245	千葉工業大学	381	浜松大学
31	奥羽大学	125	久留米工業大学	246	千葉商科大学	382	阪南大学
33	追手門学院大学	128	慶應義塾大学	247	中央大学	385	姫路獨協大学
34	桜美林大学	131	工学院大学	249	中京大学	386	兵庫大学
35	大阪医科大学	132	皇學館大学	252	中部大学	387	兵庫医科大学
37	大阪学院大学	134	甲子園大学	255	津田塾大学	390	広島経済大学
38	大阪経済大学	135	高知工科大学	257	帝京大学	391	広島工業大学
41	大阪工業大学	136	甲南大学	260	帝塚山大学	393	広島国際学院大学
44	大阪産業大学	139	神戸学院大学	261	帝塚山学院大学	394	広島修道大学
45	大阪歯科大学	142	神戸松蔭女子学院大学	264	東亜大学	395	広島女学院大学
46	大阪樟蔭女子大学	143	神戸女学院大学	265	桐蔭横浜大学	398	フェリス学院大学
47	大阪商業大学	144	神戸女子大学	266	東海大学	399	福井工業大学
49	大阪電気通信大学	146	神戸薬科大学	269	東京医科大学	400	福岡大学
51	大阪薬科大学	147	神戸山手大学	272	東京家政学院大学	401	福岡工業大学
52	大谷大学	150	國學院大学	275	東京経済大学	403	福岡歯科大学
54	大妻女子大学	153	国際武道大学	276	東京工科大学	408	藤女子大学
57	岡山理科大学	154	国士舘大学	277	東京工芸大学	409	藤田保健衛生大学
60	学習院大学	155	駒澤大学	278	東京国際大学	411	佛教大学
61	学習院女子大学	159	埼玉工業大学	279	東京歯科大学	414	文京学院大学
62	鹿児島国際大学	162	札幌大学	280	東京慈恵会医科大学	417	平成国際大学
64	活水女子大学	163	札幌学院大学	283	東京女子大学	419	法政大学
65	神奈川大学	165	産業医科大学	284	東京女子医科大学	420	北星学園大学
66	神奈川工科大学	166	産能大学	289	東京農業大学	422	星薬科大学
68	金沢医科大学	173	静岡理工科大学	291	東京薬科大学	423	北海学園大学
71	金沢工業大学	174	自治医科大学	292	東京理科大学	426	北海道医療大学
72	鎌倉女子大学	176	四天王寺国際仏教大学	293	同志社大学	427	北海道工業大学
74	川崎医療福祉大学	177	芝浦工業大学	294	同志社女子大学	431	北海道薬科大学
76	関西大学	183	順天堂大学	296	東邦大学	433	松本歯科大学
77	関西医科大学	186	城西大学	300	東北学院大学	434	松山大学
78	関西外国語大学	188	上智大学	301	東北芸術工科大学	437	南九州大学
82	関西学院大学	189	湘南工科大学	302	東北工業大学	442	宮崎産業経営大学
83	神田外語大学	194	昭和女子大学	305	東北福祉大学	443	武庫川女子大学
84	関東学院大学	195	昭和薬科大学	307	東北薬科大学	444	武蔵大学
86	北里大学	196	女子栄養大学	308	東洋大学	445	武蔵工業大学
89	岐阜聖徳学園大学	198	白百合女子大学	316	徳島文理大学	450	明海大学
90	岐阜女子大学	200	椋山学園大学	319	獨協大学	451	明治大学
91	九州看護福祉大学	203	駿河台大学	320	獨協医科大学	452	明治学院大学
92	九州共立大学	207	成蹊大学	328	長崎総合科学大学	454	明治薬科大学
		208	成城大学	332	名古屋外国語大学	455	名城大学
		209	聖心女子大学	333	名古屋学院大学	456	明星大学
		210	清泉女子大学	334	名古屋経済大学	458	桃山学院大学

462	山梨学院大学	733	お茶の水女子大学	780	静岡県立大学	827	姫路工業大学
465	酪農学園大学	734	帯広畜産大学	781	島根大学	828	兵庫教育大学
466	立教大学	735	香川大学	782	島根医科大学	829	兵庫県立看護大学
467	立正大学	736	香川医科大学	783	島根県立大学	830	弘前大学
468	立命館大学	737	鹿児島大学	784	下関市立大学	831	広島大学
469	立命館アジア太平洋大学	738	金沢大学	785	上越教育大学	832	広島県立大学
470	龍谷大学	740	鹿屋体育大学	786	信州大学	834	県立広島女子大学
471	流通科学大学	741	北九州市立大学	787	高崎経済大学	835	広島市立大学
472	流通経済大学	742	北見工業大学	788	千葉大学	836	福井大学
474	麗澤大学	743	岐阜大学	789	筑波大学	837	福井医科大学
475	和光大学	745	岐阜薬科大学	790	都留文科大学	838	福井県立大学
476	早稲田大学	746	九州大学	791	電気通信大学	839	福岡教育大学
478	和洋女子大学	747	九州芸術工科大学	792	東京大学	841	福岡女子大学
		748	九州工業大学	793	東京医科歯科大学	842	福島大学
		749	九州歯科大学	794	東京外国語大学	843	福島県立医科大学
		750	京都大学	795	東京学芸大学	844	北海道大学
701	愛知教育大学	751	京都教育大学	796	東京藝術大学	845	北海道教育大学
702	愛知県立大学	752	京都工芸繊維大学	797	東京工業大学	846	前橋工科大学
703	愛知県立看護大学	754	京都府立大学	798	東京商船大学	847	三重大学
705	会津大学	755	京都府立医科大学	799	東京水産大学	848	三重県立看護大学
706	青森県立保健大学	756	釧路公立大学	800	東京都立大学	849	宮城大学
707	青森公立大学	757	熊本大学	801	東京都立科学技術大学	850	宮城教育大学
708	秋田大学	758	熊本県立大学	803	東京農工大学	851	宮崎大学
709	秋田県立大学	759	群馬大学	804	東北大学	852	宮崎医科大学
710	旭川医科大学	760	群馬県立女子大学	805	徳島大学	853	宮崎県立看護大学
712	茨城大学	761	県立長崎シーボルト大学	806	図書館情報大学	854	宮崎公立大学
713	茨城県立医療大学	762	高知大学	807	鳥取大学	855	室蘭工業大学
714	岩手大学	763	高知医科大学	808	富山大学	856	山形大学
715	岩手県立大学	764	高知女子大学	809	富山医科薬科大学	858	山口大学
716	宇都宮大学	765	神戸大学	810	富山県立大学	859	山口県立大学
717	愛媛大学	766	神戸市外国語大学	811	豊橋技術科学大学	860	山梨大学
718	大分大学	767	神戸市看護大学	812	長岡技術科学大学	861	山梨医科大学
719	大分医科大学	768	神戸商科大学	813	長崎大学	862	山梨県立看護大学
720	大分県立看護科学大学	769	神戸商船大学	815	長野県看護大学	863	横浜国立大学
721	大阪大学	770	公立はこだて未来大学	816	名古屋大学	864	横浜市立大学
722	大阪外国語大学	771	埼玉大学	817	名古屋工業大学	865	琉球大学
723	大阪教育大学	772	埼玉県立大学	818	名古屋市立大学	866	和歌山大学
724	大阪女子大学	773	佐賀大学	819	奈良教育大学	867	和歌山県立医科大学
725	大阪市立大学	774	佐賀医科大学	820	奈良県立医科大学	951	防衛大学校
726	大阪府立大学	775	札幌医科大学	821	奈良県立大学	952	防衛医科大学校
727	大阪府立看護大学	776	滋賀大学	823	鳴門教育大学	956	水産大学校
728	岡山大学	777	滋賀医科大学	824	新潟大学		
729	岡山県立大学	778	滋賀県立大学	825	浜松医科大学		
730	沖縄県立看護大学	779	静岡大学	826	一橋大学		
732	小樽商科大学						

※教科別の大学および学部・学科などの情報は合計100ページほどの情報になるので記載しておりません。必要な方はCD-ROM内の以下の場所にあるExcelファイルをご利用ください。

イグザムCD-ROM内の「Tool\Library」フォルダ内の「Xam2003収録リスト.xls」

教科別の各ファイル名、大学名、学部学科、日程・方式、編集の有無、解答の有無の情報を記載しています。

付録2 ソフトウェア使用許諾契約書の写し

ソフトウェア使用許諾契約

株式会社ジェイシー教育研究所（以下「弊社」）は、本製品をご購入いただいたお客様（以下「お客様」）と以下の通りの使用許諾契約を締結させていただきます。

お客様は本契約書の内容にご同意の上で本製品をご使用いただくものとし、本製品パッケージを開封された時点で本契約が成立したものとみなされます（ご同意いただけない場合は、ソフトウェアを開封される前に、ご購入日から30日以内に、本製品をご購入先までご返却ください）。

1. 本製品の構成

本製品は検索・データベースなどのプログラムと、問題・解答・検索データ・マニュアルなどのデジタルデータを格納した記録媒体で構成されます。

2. 著作権

本製品のプログラムおよびデジタルデータの著作権ならびに著作隣接権は当社が保有しています。

3. 対象・用法

本製品はテスト作成や教材研究などのための教師用の製品であり、コンピュータ室などで生徒向けにはご利用になれません。本契約書で定めのない用途にご使用の際には弊社と個別契約を締結させていただく必要があります。

4. 使用許諾の範囲

- （1） お客様は、本製品を用法に従って、お客様ご自身に限り使用することができます。
- （2） お客様は、本製品の全部または一部を、第三者に譲渡、貸与、販売したり、ネットワーク上で頒布可能な状態に置くことはできません。
- （3） お客様は、本契約書で許諾される場合を除き、本製品を複製することはできません。
- （4） リバースエンジニアリング等の解析行為は、これを禁止します。

5. 複製の制限

（1） 国公立高等学校の場合

本製品の複製については、同一建物の国公立高等学校所有のパソコンに限りインストールする場合と、お客様ご自身のバックアップのために、記録媒体に1回複製をする場合を除き許可しません。

したがって、同一建物内であっても個人所有のパソコンや、個人自宅のパソコンで使用することはできません。

（2） その他、一般のお客様の場合

本製品の複製については、お客様ご自身の使用するパソコンにのみ1回インストールする場合と、お客様ご自身のバックアップのために、記録媒体に1回複製する場合を除き許可しません。

6. ユーザサポート

弊社は別途定めるユーザー登録が完了したお客様を対象として、サポートサービスを提供するものとします。ユーザ登録がお済みでないお客様に対してはサポートをいたしかねます。

7. その他

- （1） 本製品に関して発生するいかなる損害についても、直接的・間接的あるいは損害の程度に関わらず、弊社は一切の責任を負いません。
- （2） 本契約の有効期限は、本契約が成立した時点からお客様が本製品の使用を停止するまでとします。
- （3） 本許諾契約書に定めのない事項は、著作権法および関連法規に従うものとします。

サポートについて

・Xam2002に関するサポート内容は、原則として電話・メールによる問い合わせ又は一部FAXによるサポートのみとさせていただきます。

・電話によるお問い合わせは、つながりにくいこともありますので、ご了承ください。

・弊社へのお問い合わせ又は弊社からの回答は、原則として、Xam2003の操作・利用方法に関するものに限らせていただきます。

当マニュアルの始めに述べておりますが、ハードウェアや他社ソフトウェアなどのご質問につきましては、その発売元へお問い合わせください。

・Xam2003に必要な動作条件(マニュアル記載内容)及び適切な使用方法によるご利用以外での不具合または動作不良等につきましては、対応いたしかねますのでご了承ください。

・一般的な事項や重要と思われるポイントについてはこのマニュアルやCD-ROMに付属のHTML文書「はじめに」でも紹介しております。お問い合わせ前にいま一度ご確認ください。

・ユーザサポート窓口は、以下の通りです。

株式会社ジェイシー教育研究所

T e l 0 4 3 - 2 4 1 - 5 5 0 1

F a x 0 4 3 - 2 4 1 - 5 5 0 9

対応日時 土曜日、祝祭日及び弊社指定休日を除く、10:00~18:00とさせていただきます。

お問い合わせ時のチェックリスト

ソフト名	Xam2003 教科名 ()		
シリアルNo			
御校・御社名			
ご担当者			
ご住所	〒 TEL FAX e-mail		
PC環境	PC機種 :	CPU :	クロック :
	MHz		
メモリ	MB		
OS	Windowsのバージョン		
使用ワープロ	Word、一太郎のバージョン		
ウィルス対策ソフトの有無	☐ Norton AntiVirus (シマンテック) ☐ ウィルスバスター (トレンドマイクロ) ☐ その他のウィルス対策ソフト () ☐ 使っていない		
お問い合わせの要点			

株式会社ジェイシー教育研究所

〒260-0031 TEL 043-241-5501

送付日： 年 月 日

- 41 -

●ご注意

- (1) 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で転載することはお断りします。
- (2) 本マニュアルの内容については、改良のため予告なく変更することがあります。

●本マニュアルに記載されている、会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

●本マニュアルのお問合せ・ご意見は、下記までおよせください。最新版のマニュアルは弊社ホームページからダウンロードできます。

〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-1-12

株式会社ジェイシー教育研究所

教材開発部 TEL 043-241-5501 FAX 043-241-5509

HP-URL: <http://www.jc-edu.co.jp> E-mail: jc@jc-edu.co.jp

●Xam2003ユーザーズマニュアル 第1版 2003/07/11

Copyright(C) 1995-2003 JC Educational Institute, Inc. All Rights Reserved.